

## 第 29 回都市計画審議会での主な意見と対応状況

	ご意見等	対応
1	<p>白銀や山王地区など少し離れた人口集積地について、買い物や通院など、都市機能誘導区域内にある暮らしに欠かせない施設に行き着くための交通網の対策はどのようなか。</p> <p>コンパクトシティという概念は、とにかく集約していこうというもので、離れている住民は置いて行かれるのではという声も聞かれることから、バスを少し便利にしたり、使い勝手を良くするだけでなく、住民が安心できるような将来設計を工夫していかないといけないと思う。</p>	<p>佐倉市地域公共交通網形成計画において、路線バスのない地域には新たにコミュニティバスなどの路線の設定や、利便性向上のため時刻表や交通網マップの作成、バスロケーションシステムの導入などを検討しております。</p> <p>まちの将来設計においては、地域の方々のご意見を踏まえる必要があると考えており、今後の計画見直し等の機会を捉えながら、検討していきたいと思っております。</p>
2	<p>佐倉・根郷、臼井・千代田、志津地域でそれぞれの特色を活かした計画を立てるべきではないかと思う。</p> <p>また、防災拠点など災害にどう対応するかということも盛り込むべきではないかと思う。</p>	<p>それぞれの都市機能誘導区域において、同じように生活に必要なサービスが受けられるということを念頭に置いています。加えて、佐倉・根郷地域は市の玄関口としての機能や役割を今後とも活かし、充実していくことを目指しています。</p> <p>防災関係については、佐倉市地域防災計画を参考にしながら検討したいと考えています。</p>
3	<p>道路などのハード面で、バリアフリーや通学路における子どもたちの安全性等を考慮して、作られると良いと思う。</p>	<p>歩いて暮らせるという点におきまして、ご意見の点について、上手くリンクさせながら加味できればと思います。</p>
4	<p>誘導施設の高等教育機関について、京成佐倉駅・JR佐倉駅周辺にある「※」の意味を説明頂きたい。</p>	<p>国立歴史民俗博物館は、研究機関として、また大学院大学があるなど高等教育機関の位置付けとなります。一方で、更なる学生の増加による日中のまちの賑わいを出していきたいと考えていることから、誘導（確保）としています。法律などを確認したときには、立地があるということで、誤解のないように「※」を付けています。</p>

5	佐倉・根郷地域に特化した施策の公共交通網の計画についてのご説明頂きたい。	地域内に点在する施設の集約・複合化によって利用者の利便性の向上が期待されますが、管理者が異なったり、用地の問題など難しい点が懸念されます。また、佐倉・根郷地域の人口密度は他地域と比べて低いことから、移動利便性の向上により、転出抑制や市外からも人が呼び込めるように循環バスの導入を検討しています。
---	--------------------------------------	---